



Light Trigger MADAI 230 TB

▲同じくフィールドデスター本田さんがチューブラタイプを使って良型を掛ける  
◀当日最大となる2キロ級を釣り上げた

▼チューブラタイプは軽さと操作性が特長

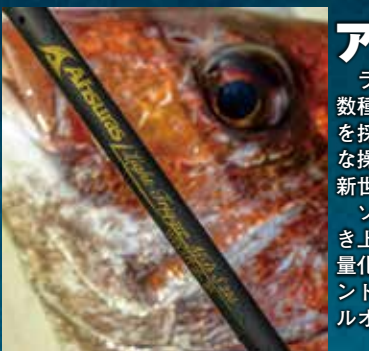
匠ハリス フロロカーボンハリス



★強度はもちろん、海中で見えにくい低反射ブルー、巻き癖のつきにくい大口径スプール採用。3〜27号まで15種類。各100m巻き(24、27号は50m) メーカー希望本体価格2400〜3500円



◀「軽快に楽しむ竿だね」と鈴木健司船長



アシュラス ライトトリガーマダイ

ライトトリガーマダイのブランクスはカーボン、グラスのほか数種類の素材を組み合わせたアシュラスオリジナルの特殊新素材を採用。軽量、高感度、高強度、ショートタイプならではの軽快な操作性に加え、見る者を魅了させる曲がりの美しさを追求した新世代のコマセダイロッド。アイテムは2種。  
ソリッドモデルは強度と粘りでマダイ釣りをより楽しむため磨き上げたフルソリッドワンピース。チューブラモデルはさらに軽量化、張りを持たせて操作性を向上させたワンピースロッドのエントリーモデル。ブランクス、スレッド、ガイドなどのカラー、フルオーダーも受け付けている。

▲強度と感度にすぐれる穂先(チューブラタイプ)

▲2本とも持ち竿に最適なトリガー付き  
◀いっぱいまで回しても外れないリンクロック

品名	全長(m)	自重(g)	適合ハリス(号)	オモリ負荷(m)	メーカー希望本体価格(円)
TB(チューブラ)	2.30	250	2~6	20~80	9万9000
ソリッドモデル	2.25	300	2~6	20~80	11万5000

※カラーオーダーは別途料金

▲EVAのグリップエンド

乗船したのは当地のマダイ釣りのパイオニア、適切なポイント選びと釣り方の指示で知られる鈴木健司船長の第18とび島丸。7時の出船で、まずは土肥沖のタナ45メートルからのスタートとなった。当日の様子は139ページに掲載。同じく動画も公開予定。

「強度はもちろん、絡みにくさばきやすいハリスです。海中で目立たない薄いブルーカラーも気に入っています」と杉山さん。まさにタックルも仕掛けも万全の体勢でこの日を迎えたのだった。

2人の仕掛けは5または6号9メートルに4号6メートル、全長15メートルの2本バリ。コマセダイはハリス選びもキーポイントの一つ、いずれもアシュラスの「匠ハリス フロロカーボンハリス」を使用している。

「強度はもちろん、絡みにくさばきやすいハリスです。海中で目立たない薄いブルーカラーも気に入っています」と杉山さん。まさにタックルも仕掛けも万全の体勢でこの日を迎えたのだった。

「ソリッドと同じ素材ながらチューブラなので、さらに軽さを実感できます。やや張りを持たせてあるので、コマセを振りやすく、ヤリトリもしやすいはず。ワンピースロッドのエントリーモデルともいえますね」

いずれも左上の表にあるとおり、全長2.3(2.25)メートルのショートタイプにトリガー付きモデル。取り回しも簡単なうえ、ライト感覚で楽しめる新感覚のコマセダイロッドといえる。



大ダイの名釣り場、西伊豆土肥沖 名手2人が最強ロッドで挑む!!

★アシュラスワールドデスター杉山さんがライトトリガーマダイを使いこなす

圧倒的な強度と粘り + 感度と操作性

▶大型でもグイグイと引き上げるロッドパワーも自慢

アシュラス ライトトリガーマダイ

Ahsuras KING OF FISHING KGM

西伊豆土肥港出船のコマセダイ

★大型の潜心海、西伊豆土肥沖には連日マダイハンターの姿が絶えることがない



★杉山さんはソリッドタイプを使用 Light Trigger MADAI 225

◎コマセダイの釣り場は数あれど、大ダイの実績で一歩リードするのが西伊豆土肥沖である。過去には10キロを超えるモンスターを始め、記録に残る大ダイが多数釣り上げられている。今年も4月上旬より乗っ込みの好シーズンに突入、時はきたとばかりコマセダイの名手2人がチャレンジした。